

平成 29 年度

地域・学校協働推進フォーラム

ポスターセッション資料

①尼崎市 地域と学校の連携・協働活動

市内小学校11校

■基礎データ

児童生徒数	人
学級数	学級
コーディネーター数	11 人

活動内容	学校支援地域本部	
	地域未来塾	
	放課後子ども教室	
	土曜日の教育活動	
	その他	○



〒 661-0024
 尼崎市三反田町1丁目1番1号
 尼崎市教育・障害福祉センター4階
 TEL 06-4950-0405
 FAX 06-4950-5658

■活動の概要

地域で学校を支援する仕組みづくりを促進し、子どもたちの学びを支援するだけでなく、地域住民の生涯学習・自己実現に資するとともに、活動を通じて地域のつながり・絆を強化し、地域の教育力の向上を図る。

■特徴(特徴的な活動)

市内41小学校の内11校で実施している。史跡が多く残る住宅街や、活気のある商店街を有するなど、学校ごとに地域環境に特性があり、地域学校協働活動に関わる人材や、取組内容も学校ごとに特徴がみられ、多様な活動が展開されている。

■実施に当たっての工夫

地域学校協働活動における人と人がつながり連携する仕組みが、継続的な取組となるよう、小学校ごとにコーディネーターを配置し、その人材を地域の人の中から学校長が推薦する形で進めている。

■成果と課題

平成28年度から地域学校協働本部の実施に取組み、2校からモデル的に開始し、地域と学校を丁寧にまわり、理解と協力を得る中、平成29年度からは11校の実施へとつながった。地域学校協働本部に期待される効果や取組内容が、学校現場や地域で活動している人に十分に伝わっていない状況である。取組についてPRし多くの人が関わり、子どもを中心として、地域の中でそれぞれの強みが活かされる機会につながるよう努める必要があり、加えて、校数増に伴う予算の確保も課題となっている。

■その他



保護者の協力による
漢字検定の実施

社会教育課HPより抜粋



地域の方や事業者・PTA等による
交流フェスティバル

社会教育課HPより抜粋

■Webサイト

(尼崎市HP) 地域学校協働本部関係事業
<http://www.city.amagasaki.hyogo.jp/lifelong/21474/104gakkoushien/038424.html>

② 芦屋市 あしやキッズスクエア（放課後子供教室）

芦屋市立精道・宮川・山手・朝日ヶ丘・潮見・打出浜・浜風小学校

■ 基礎データ

児童生徒数(6月時点登録者)	1,870	人
学級数(開催学校数)	7	学級
コーディネーター数	34	人

活動内容	学校支援地域本部	
	地域未来塾	
	放課後子ども教室	○
	土曜日の教育活動	
	その他	



〒 659-8501
芦屋市教育委員会
社会教育部
青少年育成課
TEL
0797-22-0358
FAX
0797-38-2124

■ 活動の概要

現在市内7小学校で実施し、今年度中に全8小学校で完全実施予定。授業日は下校時間から開催し、午後5時、長期休業日は午前8時30分～午後5時まで、年間約220日開催。スタッフは常時3名。昨年度登録率48.4% 1日1小学校平均参加26名

■ 特徴(特徴的な活動)

児童と一緒に遊ぶボランティアや体験プログラムで近隣の高校生中心に昨年度486名参加。居場所作りと同時に体験プログラムを実施し、地域の指導者がスポーツ・芸術・日本や地域の文化等のプログラムを実施。平成28年度522回実施、児童4,661名参加

■ 実施に当たっての工夫

地域・学校に応じた運営を行い、1年生開始時期、弁当の有無、ルール等、学期毎の運営会議にて協議し決定。運営では、学校ごとの独自の携帯電話、連絡窓口はすべて担当課とし、児童は賠償保険に加入している。スタッフは有償で学校教員経験者や地域でボランティア経験のある方等に依頼し、保護者や学校現場の理解が得られるよう配慮。

■ 成果と課題

成果 全児童登録率が48%（全小学校40%以上）となり、初年度のアンケートでは保護者79%児童86%がキッズスクエアについて好印象を持ち、高校生による体験プログラムは小学校において評価を得ている。

課題 学校内での活動場所の確保、プログラムの企業や商工業者等との連携、高学年の利用増加などがある。

■ その他

近隣の高校の書道部、ラグビー部が体験プログラムや遊びのボランティアとして参加。ボランティア参加人数平成27年度255名、平成28年度486名、平成29年度270名(6月現在)。7月には好評を得たラグビー部40名が7小学校にてプログラム実施予定。



ラグビーや遊びを通し高校生と小学生の異年齢交流



アナログ遊びの充実

■ Webサイト

<http://www.city.ashiya.lg.jp/sports/kidssquare.html>

③宝塚市 宝塚市学校支援地域本部事業

市内小・中学校32校

■基礎データ

児童生徒数	人
学級数	学級
コーディネーター数	9 人

活動内容	学校支援地域本部	○
	地域未来塾	
	放課後子ども教室	
	土曜日の教育活動	
	その他	



〒 665-8665
宝塚市東洋町1-1
TEL 0797-77-2029
FAX 0797-71-1891

■活動の概要

平成20年度より事業開始。「できることを、できるときに、できることから少しずつ」をテーマに、ボランティア活動が行われている。現在では、「草引き集会」、「育成会下校児童見守り」、「花壇整備」、「トイレ清掃」等の環境整備や、「玉ねぎ収穫」、「サツマイモ苗植え」、「ミシン指導補助」等の教科等指導補助、放課後の「英語クラブ」、行事への協力等多種多様な活動が、年間を通して安定的に行われている。

■特徴(特徴的な活動)

地域コーディネーターが、学校とボランティア団体等の間の連絡・調整を行いボランティア活動の活性化を担っている。また、地域コーディネーターの活動を調整する総括コーディネーターを2名配置しており、全市的な活動が活発に行われている。

■実施に当たっての工夫

各地域コーディネーターによる広報活動、自治会でボランティア募集のリーフレットの回覧を行うことにより、人材の確保に努めている。また、新たにボランティア登録をされた方や興味のある方を対象に「ボランティア登録者説明会」、ボランティアの資質向上のため、年に2回「ボランティア研修会」を実施している。学校への事業説明のため、総括コーディネーターによる新任校長訪問を行っている。

■成果と課題

【成果】
学校からは「地域の人から支えられ感謝の気持ちが芽生えている」「学校になくてはならない存在である」といった声をいただいている。ボランティアからは「子どもたちから元気をもらっている」「これからも活動が続けたい」といった声をいただき、子どもたちにとって先生以外の大人が関わることによって良い効果があげられている。

【課題】
学校のニーズとボランティアのニーズがマッチングせず、登録をしても声がかからない状況がある。(学校に必要な支援内容の「見える化」)
地域コーディネーターの担い手がおらず配置校が増えない。
現在の地域コーディネーターの後継者がいない。

■その他

- ・子どもたちからのお礼として、手作りのお守りをもらったり、ボランティア感謝の集いが行われている。
- ・地域コーディネーター設置校を増やすことを目標としている。



下校見守り



サツマイモ苗植え

■Webサイト

<http://www.city.takarazuka.hyogo.jp/kyoiku/shogaigakusyu/1001368.html>

④猪名川町 猪名川町学校支援活動

猪名川町内13学校園

■基礎データ

児童生徒数	2,049	人
学級数	91	学級
コーディネーター数	2	人

活動内容	学校支援地域本部	○
	地域未来塾	
	放課後子ども教室	
	土曜日の教育活動	
	その他	



〒666-0292

川辺郡猪名川町上
野字北畑11-1

TEL
072-766-6006

FAX
072-766-3034

■活動の概要

- ・平成20年より学校支援地域本部事業として始まった活動が9年目を迎え、幼稚園・小・中学校に定着している。
- ・39団体897名、個人52名、合計949名の登録者によって学校園の支援を活発に行っている。

■特徴(特徴的な活動)

- ・登下校の安全を見守るパトロール、子ども達への絵本の読み聞かせ、花壇や芝生の整備や清掃活動やPTA活動を支える乳幼児の託児の他に、地域伝承の和太鼓の指導、手作り人形劇、茶道体験、しめ縄づくり、うどん打ち体験など地域ならではの活動がある。

■実施に当たっての工夫

- ・登録団体、個人の活動可能なボランティアの内容を詳細に申請してもらい、依頼に応じた活動ができるようにしている。
- ・ボランティアさんとのコミュニケーションをとり、活動状況を把握している。

■成果と課題

- ・成果としては、登録団体や個人のボランティア活動が長期にわたって定着し、学校園の支援が多様に展開できている。
- ・個人登録者の希望内容が学校園の依頼内容と一致せず、登録のみになっているボランティアがいることが課題である。
- ・放課後学習に必要な大学生は、時間的な制約もあり確保できていない現状がある。

■その他

- ・年に1回、ボランティア研修会を開催し、ボランティアの資質を高めたり、学校側の意見を聞くことにより意識の向上に努めている。また、ボランティア同士の交流も図れ、好評を得ている。



ボランティア研修・交流会



和太鼓の指導

■Webサイト

⑤明石市 大観小学校放課後自然たんけん隊

明石市立大観小学校

■基礎データ

児童生徒数	226	人
学級数	9	学級
コーディネーター数	0	人

活動内容	学校支援地域本部	
	地域未来塾	
	放課後子ども教室	○
	土曜日の教育活動	
	その他	



〒 673-0894
明石市大明石町2丁目8-10
TEL
078-918-5460
FAX
078-918-5461

■活動の概要

- ・保護者・地域の人々やNPO法人「のはらくらぶ」の協力を得て、学校内外の自然環境に視点をあてて、環境保全に関する関心を高める活動をしている。
- ・自分たちの暮らす大観小学校やその周辺の自然を見つめなおし、その良さを発見させたいと考えて、まず、校内の植物観察、昆虫や小動物の観察から始め、徐々に活動を広げて、隣接する明石川周辺に生息する野鳥の観察も体験している。

■特徴(特徴的な活動)

- ・自然環境に興味・関心を持たせることを目指して、以下に示すような様々な活動をしている。
- ・ネイチャーゲームを実施して、楽しみながら、自然に関する知識を得る活動をしている。
- ・隣接する明石川河口で、バードウォッチング体験をするなど子どもの興味・関心が高まる活動を実施している。

■実施に当たっての工夫

- ・子どもが興味・関心を持ち、自分で考えて学習できる環境づくりに努めている。
- ・保護者にも興味を持ってもらえるよう見守り活動だけでなく、実際に活動に参加してもらっている。
- ・マニュアルを作成し、実施の流れや役割分担を明確にしている。
- ・NPO法人「のはらくらぶ」のスタッフと事前に打ち合わせて、指導や支援のあり方を確認している。

■成果と課題

- ・子どもたちは、学校内外の植物や野鳥の観察を通して、自分たちの身の周りの自然の生態を知るとともに、野鳥の生活が自分たちの身の周りの環境問題と密接に結びついている事にも気づきだした。このことが成果である。今後は、自分たちの身近な自然から視野を広げて、ふるさとの自然を愛し守っていかなければいけないという気持ち、環境保全の意識を、より高めていくことが課題と考えている。

■その他

- ・保護者・地域だけではなく、NPO法人「のはらくらぶ」のスタッフを活動支援員として迎えており、専門的な助言を得て、子どもにとって価値ある体験活動となっている。
- ・保護者も、活動に参加するため、親子で自然環境保護に関する意識の高まりがみられるようになっている。



みんな落葉の不思議に迫ろう！
「葉っぱ図鑑」づくり



明石川クリーン作戦
みんなで守ろう自然環境

■Webサイト

<http://www.edi.akashi.hyogo.jp/>

⑥高砂市 高砂市放課後子ども教室

高砂市

■基礎データ

児童生徒数	—	人
学級数	—	学級
コーディネーター数	1	人

活動内容	学校支援地域本部	
	地域未来塾	
	放課後子ども教室	○
	土曜日の教育活動	
	その他	



〒 676-8501
高砂市荒井町千鳥
1-1-1
TEL
079-443-9056
FAX
079-443-0919

■活動の概要

高砂市では平成19年から地域の方々や青少年団体の協力と参画を得て、子どもたちとともに学習やスポーツ・文化体験活動などに取り組んでいます。

■特徴(特徴的な活動)

現在、15の個人・団体が18教室を高砂市内の小学生に向けて、1年間で400回開催しています。

■実施に当たっての工夫

放課後子ども教室の開催内容が把握できるよう、啓発チラシを全児童に配布しています。また、昨年度から資質向上と交流を目的とした指導者向け研修を実施しています。

■成果と課題

啓発チラシを配布することにより、関心を持つ保護者が増え、参加児童者数も増加しつつある。教室を充実させるためのボランティアや指導者など人材の確保が難しい。

■その他



子どもたちも、放課後子ども教室で様々な活動を行っています。例えば、読書会、ゲーム大会、運動会などです。また、地域の方々や青少年団体の協力と参画を得て、子どもたちとともに学習やスポーツ・文化体験活動などに取り組んでいます。

高砂市放課後子ども教室

高砂市では平成19年から地域の方々や青少年団体の協力と参画を得て、子どもたちとともに学習やスポーツ・文化体験活動などに取り組んでいます。

現在、15の個人・団体が18教室を高砂市内の小学生に向けて、1年間で400回の教室を開催しています。

高砂市放課後子ども教室

高砂市では平成19年から地域の方々や青少年団体の協力と参画を得て、子どもたちとともに学習やスポーツ・文化体験活動などに取り組んでいます。

現在、15の個人・団体が18教室を高砂市内の小学生に向けて、1年間で400回の教室を開催しています。

啓発チラシ①

高砂市放課後子ども教室

高砂市では平成19年から地域の方々や青少年団体の協力と参画を得て、子どもたちとともに学習やスポーツ・文化体験活動などに取り組んでいます。

現在、15の個人・団体が18教室を高砂市内の小学生に向けて、1年間で400回の教室を開催しています。

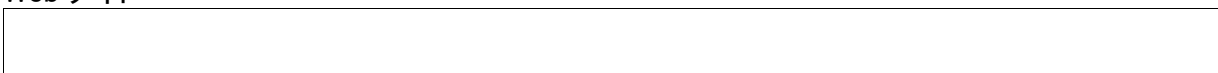
高砂市放課後子ども教室

高砂市では平成19年から地域の方々や青少年団体の協力と参画を得て、子どもたちとともに学習やスポーツ・文化体験活動などに取り組んでいます。

現在、15の個人・団体が18教室を高砂市内の小学生に向けて、1年間で400回の教室を開催しています。

啓発チラシ②

■Webサイト



⑦播磨町 みんなでアソビバ！

播磨小学校・蓮池小学校・播磨西小学校・播磨南小学校

■基礎データ

児童生徒数	145	人
学級数	4	学級
コーディネーター数	1	人

活動内容	学校支援地域本部	
	地域未来塾	
	放課後子ども教室	○
	土曜日の教育活動	
	その他	



〒 675-0143
加古郡播磨町宮北1丁目3番5号(福祉会館)
TEL
079-437-3221
FAX
079-437-3221

■活動の概要

地域の方々の参画を得ながら、コミセンや公民館等で週一回放課後、子どもたちの居場所づくりをしている。子どもたちは宿題をしたり、将棋やトランプ、レゴ等に興じている。児童の安心・安全を担保しながら地域で子どもを見守り、育む機運の醸成を目指している。

■特徴(特徴的な活動)

- ・異学年間交流や地域の人たちとの交流の場になっている。
- ・図書館の方が、定期的に本の読み聞かせを実施している。
- ・クリスマスグッズ作成など、定期的に簡単な工作等を取り入れている。

■実施に当たっての工夫

- ・個性を尊重しながら、子どもが「ほっ」とできる雰囲気づくりに努めている。
- ・あいさつや靴の揃え方、学習姿勢等を含め集団の一員としての自覚を促している。
- ・PDCAサイクルに則って、コーディネーターをはじめ推進員やサポーター、事務局が定期的に会を持ち、取り組みに反映させている。

■成果と課題

- ・学校のみならず、コミセンや交通指導員等の理解と協力を得てスムーズに運営できた。
- ・問題が生じた時は、学校・家庭との情報共有・連携から問題を解決することができた。
- ・無償ボランティアや図書館の方の参画を得て、子どもとの交流が図れた。
- ・いろいろな場面で広報したが、ボランティアのすそ野が思うように広がらず、未だ地域の教育力向上には至っていない。今後とも啓発に努めていく必要がある。

■その他

- ・夏休みオプションとして、簡単な料理教室を開いている。
- ・本格的に取り組み出して2年目を迎え、少しずつではあるが放課後子ども教室“みんなでアソビバ！”の存在が認識されつつある。



さよならコンサート



地域の方とじゃんけんゲーム

■Webサイト

⑧三木市 三木市自由が丘地区の学校・地域の協働の取組 自由が丘市民協議会

■基礎データ

児童生徒数	1,173	人
学級数	40	学級
コーディネーター数	0	人

活動内容	学校支援地域本部	
	地域未来塾	
	放課後子ども教室	
	土曜日の教育活動	
	その他	○



〒 673-0551
三木市志染町西自由が丘1-595
TEL
0794-85-4700
FAX
0794-85-1233

■活動の概要

- ・住民自らの参画と協働により、心豊かで魅力ある住みよいまちづくりの実現に向けた活動をする。
- ・まちづくりにかかる、文化、スポーツ、人権などあらゆる事業を推進する。

■特徴(特徴的な活動)

- ・行政と連携し、子どもから高齢者まで地域で支え合う仕組み作りに取り組んでいる。
- ・自主・自立のまちづくりを住民一丸となって取り組み、ふるさと自由が丘とし

■実施に当たっての工夫

- ・役員の高齢化が進んでおり、できるだけ役員の負担を軽減できるように工夫する。
- ・子どもから高齢者まで、みんなが楽しめる企画にする。

■成果と課題

- ・自治会活動を中心に、風通しの良いコミュニティが形成されている。
- ・少子高齢化に伴い、先を見据えコミュニティ活動を通じて、見守り、助け合い活動が行える地域づくりが必要。

■その他

- ・市民協議会において、さまざまな地域の課題解決のため部会を設けていく予定であ



■Webサイト

--

⑨加西市 かさい未来塾の取組

加西市立総合教育センター

■基礎データ

4中学校生徒数	1117	人
4中学校学級数	34	学級
コーディネーター数	1	人

活動内容	学校支援地域本部	
	地域未来塾	○
	放課後子ども教室	
	土曜日の教育活動	
	その他	



〒675-2303
加西市北条町古坂
1173番地14
TEL
0790-42-3723
FAX
0790-42-4221

■活動の概要

- ・自主的・自立的に学ぼうとする生徒に対して、地域の人材の活用によって地域と学校の連携・協働による学習支援を行う。

■特徴(特徴的な活動)

- ・各中学校のスクールアシスタントを雇用し、学習支援にあたらせた。生徒の普段を知っているため、学習支援だけでなく精神的な励ましもできて支援効果は高かった。

■実施に当たっての工夫

- ・特に3年生の生徒には、学期末の三者面談で生徒と保護者に地域未来塾への参加を勧めている。
- ・教室内のホワイトボードだけでなく、携帯用のホワイトボードを積極的に活用して個別の説明にあたった。

■成果と課題

- ・生徒からは「暑い午後に涼しい場所で勉強できてよかった。サポーターの方も丁寧に分かるまで教えてもらえてとてもよかった。」、保護者からは「自分から生活にリズムを作り、勉強をしようという気が大きくなった。」と好評であった。
- ・学習支援員の必要数の確保と日程調整が難しい。

■その他

- ・自学自習の自由参加の場というものの、会場までの往復途上の安全への配慮。
- ・学校での部活動との時間調整が難しい。



学校会場での学習の様子



公民館会場での学習の様子

■Webサイト

⑩多可町 多可町っ子の土曜チャレンジ学習 多可町立中町北小学校

■基礎データ

児童生徒数	154	人
学級数	6	学級
コーディネーター数	1	人

活動内容	学校支援地域本部	
	地域未来塾	
	放課後子ども教室	
	土曜日の教育活動	○
	その他	



〒 679-1111
兵庫県多可郡多可町中区鍛冶屋434番地
TEL 0795-32-0012
FAX 0795-32-4316

■活動の概要

地域の多様な経験や技能を持つ人材、企業等の協力により、土曜日に体系的・継続的なプログラムの提供を行う。地域の人材を活用することで、子どもたちにとってより豊かで有意義な土曜日の実現を目的とする。

■特徴(特徴的な活動)

- ・教科の発展的内容をプログラムとした多様なメニューの実践
- ・PTA活動と協力した親子参加型プログラムとし、地域の様々な人材の活用することで地域コミュニティの充実に努めている。

■実施に当たっての工夫

- ・学校での学びが深まり、広がる学習・体験の機会の充実
- ・子どもたちの主体性を引き出し、実社会で役立つ力を培う学習・体験機会の充実

■成果と課題

- ・児童からは活動を通して達成感が感じられたり、保護者からも親子で活動できたことへの満足感や子どもの成長が感じられたなどの感想があった。
- ・プログラムによっては体験活動に偏ったものもあり、学びが深まり、広がる学習内容を目指していく必要がある。

■その他

平成26年度から活動開始



活動の様子（スポーツ）



活動の様子（書道）

■Webサイト

-

⑪ たつの市 小宅放課後子ども教室

たつの市立小宅小学校

■基礎データ

児童生徒数	30	人
学級数	1	学級
コーディネーター数	1	人

活動内容	学校支援地域本部	
	地域未来塾	
	放課後子ども教室	○
	土曜日の教育活動	
	その他	



〒 679-4122
たつの市 龍野町日飼105
TEL 0791-63-0279
FAX 0791-63-0836

■活動の概要

- ・児童の安全で健やかな居場所作り、遊びや学習に対する意欲の形成を図る。
- ・学校、家庭、地域の連携により、協働的に児童の健全育成を図る。

■特徴(特徴的な活動)

- ・地域の人々の協力を得て、宿題の指導や工作教室、調理実習などの体験学習、野球やバドミントンなどのスポーツ、奉仕活動などを行っている。

■実施に当たっての工夫

- ・子どもが自分で考えて学習したり遊んだりできる環境作りに努めている。
- ・マニュアルを作成し、実施の流れや役割分担を明確にしている。
- ・コーディネーターを中心に事前に打ち合わせて、指導や支援のあり方を確認している。

■成果と課題

- ・保護者からは「無料で参加できるのでありがたい。」「宿題をして帰宅するので助かる。」「体力づくりとなるのでありがたい。」、子どもからは「放課後にみんなで遊ぶことができる。」、と好評である。
- ・今後、継続して学校や放課後児童クラブとの連携を深めていきたい。

■その他



(アジのてんぷら)
調理実習



奉仕作業でペンキ塗り

⑫ 宍粟市 山崎西放課後子ども教室

宍粟市立山崎西小学校

■ 基礎データ

児童生徒数	142	人
学級数	9	学級
コーディネーター数	1	人

活動内容	学校支援地域本部	
	地域未来塾	
	放課後子ども教室	○
	土曜日の教育活動	○
	その他	



〒 671-2526
宍粟市山崎町 青木106
TEL 0790-62-0624
FAX 0790-62-0743

■ 活動の概要

- ・地域のボランティアの協力を得て、クッキング教室をはじめ、卓球教室など軽スポーツの活動を行っている。

■ 特徴(特徴的な活動)

- ・夏休み期間中には、市内高校生が学童保育ボランティア活動に参加している。
- ・年間実施計画の作成にあたって、児童がクッキング教室と卓球教室の両方の教室に参加できるように作成している。

■ 実施に当たっての工夫

- ・学校施設（体育館・調理室等）を借用して実施しているため、学校との密接な連携を図っている。
- ・帰宅時の児童の安全確保のため、保護者の迎えを必要としている。
- ・校区に活動ボランティアへの参加を呼びかけるチラシを作成し、配布している。

■ 成果と課題

- ・市内高校の協力もあり、8名の高校生が学童保育ボランティア参加し活動した。「この体験で保育に進むことを決心した」と事後の感想に書いた生徒があった。高校生にとって児童との交流がよい体験となった。
- ・安全確保のため帰宅時の保護者の迎えを参加条件としているが、このことが参加の壁になっている。

■ その他

- ・山崎西放課後子ども教室運営委員会を組織し運営している。



人気のクッキング教室



高校生ボランティアの活動

⑬神河町 土曜日の教育活動

体験活動	項 目	英語教室
63名	参加者数 (平成29年度)	20名
小学生を対象に、町内の名所や観光施設を訪れ、自らの体験活動を通じて町内の豊かな自然や歴史を感じ取ることによって、郷土愛の醸成を図る。	活動の概要	外国人教師(県内ALT)やNPO法人GATE(小学校英語活動支援団体)を活用し、小学生を対象として英語に楽しく触れ合う場を設け、中学生からの英語活動にスムーズに移行できる環境を提供する。
神河町の歴史を知る人材やコーディネーターと内容を十分に協議してプログラムを決定している。町内全小学校区を対象としており、校区を越えた友達ができる。	実施にあたっての工夫	参加者を20名程度までとし、小学校の授業よりも外国語教師や指導員との距離を近くしている。 プログラムの最後には人前で英語を発表する場を設け、人前で英語を話すことに慣れるための場を設ける。
参加者から「この場所には来たことがない」という声が多く聞かれ、活動を通じて故郷のことを知るきっかけとなっている。参加者も前年よりも13名増加。	成 果	授業後の感想カードには、「英語が少し言えるようになった。」、「楽しく英語を勉強できた。」等の意見が多数見られた。保護者アンケートでも「楽しそうに英語を学んでいる。」という声が多かった。
本事業は今年で3年目となり、年間10回のプログラムを実施しているため、新しい活動場所・内容がなくなっている。	課 題	月1回の開催なので、実施日の期間が空き、英語力を定着させることが難しい。日程の再考が必要。
【町内の茶園でお茶摘み体験】 	様 子	【英語ゲームを使ったクリスマス会】 

⑭福崎町 地域で育てる子どもたち

福崎町内4小学校・2中学校

■基礎データ

児童生徒数	1700	人
学級数	—	学級
コーディネーター数	1	人

活動内容	学校支援地域本部	○
	地域未来塾	○
	放課後子ども教室	○
	土曜日の教育活動	○
	その他	



福崎町文化センター
〒679-2212
神崎郡福崎町福田
176-1
TEL
(0790)22-3755
FAX
(0790)22-2561

■活動の概要

- ・学校支援では、各校区の地域の方々に協力を得てサポート活動を行っている。
- ・地域未来塾・放課後子ども教室・土曜日の教育活動では、教師経験者・OB等にご協力を得て活動している。

■特徴(特徴的な活動)

- ・活動全てにおいて、地域の方々が参加されることにより、子どもの安全が守られ、また子どもに幅広い学習の場を提供することが出来ている。それとともに地域の方々の参加することにより、やりがい・生きがいの場となっている。

■実施に当たっての工夫

- ・子どもが集中出来る環境作り、集中が切れた後の時間の過ごし方等、地域の方々と考え実行している。
- ・子どもだけで参加出来るよう、各校区で会場を確保している。

■成果と課題

- ・「課題を早く終わることができた」「皆とすることで、集中して学習に取り組む姿勢が身についた」「英語に興味を持つことができた」など、子どもからの感想を聞くことができた。
- ・たくさんの指導者を確保し続けることが課題である。

■その他



土曜英語教室



サマースクール

⑮上郡町 上郡町地域学校協働本部事業 上郡町立山野里小学校ほか町内の小学校

■基礎データ

児童生徒数	301	人
学級数	15	学級
コーディネーター数	2	人

活動内容	学校支援地域本部	○
	地域未来塾	
	放課後子ども教室	○
	土曜日の教育活動	
	その他	



〒 678-1241
赤穂郡上郡町山野里 2142-1
TEL 0791(52)0073
FAX 0791(52)7073

■活動の概要

- ・放課後子ども教室・・・上郡町内には3つの小学校がありそれぞれで子ども教室が開催されている。中でもこの山野里小学校では、平成22年度実施の校区再編後も、旧校区において公民館を活用し、2つの会場を含め、1校区3会場で実施している。
- ・学校支援活動・・・学校園の要請を受け、地域人材を派遣

■特徴(特徴的な活動)

- ・学校統合後の旧校区においても、下校バスを活用して継続実施したことにより、1校区3会場の子どもの教室が実現した。有志で集まる地域ボランティアの皆さんと地元の子どもたちが、まるで家族のように過ごせるあたたかい教室である。

■実施に当たっての工夫

- ・旧校区の会場では、下校バスの時間差（低学年・高学年）を利用して活動が行われている。
- ・毎月コーディネーター会議を行い町内の地域コーディネーターが連携して取り組んでいる。

■成果と課題

- ・地域コーディネーターが潤滑油となり、学校・家庭・地域のつながりが強くなってきた。
- ・教育活動に関わる地域ボランティアの数と層の拡大が望まれる。

■その他

- ・地元の高校生もボランティアとして参加している。



ボランティアさんと学習



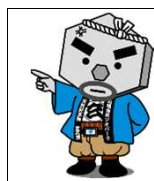
公民館でドッチボール

①豊岡市 豊岡市における地域学校協働活動

ポスターセッション～土曜チャレンジ学習事業（土曜日の教育活動）を中心に～

■基礎データ

活動内容	学校支援地域本部	○
	地域未来塾	
	放課後子ども教室	○
	土曜日の教育活動	○
	その他	



豊岡市マスコットキャラクター
玄武岩の玄さん

豊岡市の公立校数
小学校 29校
中学校 9校

■活動の概要

従来の学校支援地域本部事業、放課後子ども教室、土曜チャレンジ学習事業を基礎に実施している。

- ・学校支援地域本部事業 38校区（小学校29校、中学校9校）
- ・放課後子ども教室 7校区
- ・土曜チャレンジ学習事業（土曜日の教育活動） 29小学校区（地域自主的实施を含む）

以下、主として土曜日の教育活動について記載

■特徴（特徴的な活動）

土曜チャレンジ学習事業（土曜日の教育活動）

- 《ねらい》 ○ふるさとに親しみを持ちふるさとを愛する心を育てる
○地域の未来像を考え地域を担っていく人材を育成する

《活動内容》

小学校区を単位として、地域コミュニティ組織や各種団体の協力を得て、多様な体験活動を実施している。特徴のある活動としては、伝統文化保存会を講師とした「伝統文化・芸能の継承」、城下町出石の「歴史探訪」、県立大大学院と連携した「コウノトリレクチャー」等、地域資源を活用した活動があげられる。また、校区内の高齢者が中心となって実施する里山を活用した探検、基地づくりや手作りアスレチック等の「自然体験活動」は子どもたちに好評を得ている。

■実施に当たっての工夫

- 実施単位において、多様な団体を構成員とする実行委員会を立ち上げ、活動計画を立案し、地域事情に応じた活動を実施している。
- 新たな活動や講座等を立ち上げるだけでなく、地域の多様な団体が実施する既存の事業も組み合わせることで、地域の主体的なまた継続的な活動となるよう調整している。
- 学校や地域コミュニティ組織を中心に、活動を広報し地域の理解・協力を得るよう努めている。

■成果と課題

- 地域に根ざした活動を進めることで「子どもたちがふるさとを改めて知る」機会となり地域の人・文化・歴史・自然を再発見することができている。
- 地域住民や保護者の理解が深まり、温かい雰囲気の下で活動を行うことができている。
- 大人がお膳立てした活動が多く、もっと子どもたちが主体的に取り組める内容が必要。
- 指導者の高齢化により、活動の継続が困難な活動等もある。
- 他の協働活動（学校支援地域本部事業、放課後子ども教室）と十分な連携がとれていない。



伝統芸能「奈佐節」の練習



出石城の歴史を訪ねて

■Webサイト

⑪養父市 放課後子ども教室「いざっ子教室」 養父市立伊佐小学校

■基礎データ

児童生徒数	95	人
学級数	7	学級
コーディネーター数	1	人

活動内容	学校支援地域本部	
	地域未来塾	
	放課後子ども教室	○
	土曜日の教育活動	
	その他	



〒 667-0011
養父市八鹿町浅間 1257
TEL 079-662-2087
FAX 079-663-1601

■活動の概要

- ・ 地域の方の協力を得て、学習や季節の行事、工作などの活動を行っている。
- ・ 伊佐校区自治協議会地域福祉部と連携して年2回、ふれあい交流会を実施している。

■特徴(特徴的な活動)

- ・ 地域の方とのふれあいを通して季節の行事を話していただいたり、行事に使う物などを作成している。
- ・ 自治協議会の事務所の部屋を使用しているので、地域の方とふれあえる。

■実施に当たっての工夫

- ・ 教室の前半は、学習(宿題)をボランティアの方に教わりながら進めている。後半は、工作や遊びを中心に活動したり、読み聞かせなどをしたりしながら有意義な時間が過ごせるようにしている。

■成果と課題

- ・ 短時間の活動であるが、集中して取り組むことができおり、大人の言うこともしっかり聞いている。
- ・ ボランティアの確保、子どもたちが興味をもつ内容の発掘に苦心している。

■その他

- ・ 自治協議会だよりなどで校区民にも活動が紹介されているが、もっと教室と地域の交流・連携の輪が広がればよい。



地域の方と一緒にソーメン流しを楽しみました



地元で採れた夏野菜を使った絵手紙教室

■Webサイト

--

⑱朝来市 糸井チャレンジ

朝来市立糸井小学校

■基礎データ

児童生徒数	123	人
学級数	7	学級
コーディネーター数	1	人

活動内容	学校支援地域本部	
	地域未来塾	
	放課後子ども教室	
	土曜日の教育活動	○
	その他	



〒 669-5233
朝来市和田山町高生田4番地1
TEL 079-675-2821
FAX 079-675-2824

■活動の概要

糸井地域を中心に、スポーツや環境、文化などをテーマにした体験活動に参加し、仲間と主体的に関わりながら自分のふるさとを楽しみ、ふるさとの良さを知る中で、ふるさが好きでふるさとをもっと良くしようとする子を増やす。

■特徴(特徴的な活動)

- ・糸井地域の将来を担う子どもたちが豊かで有意義な「土曜日」を過ごすために、地域、地元の人材や団体の協力を得た活動を行っている。
- ・子どもたちが自分の住むふるさとをもっと楽しみ、様々なことにチャレンジすることで、地域の良さを知るとともに、自分を高めようとする活動を取り入れている。
- ・何事（活動範囲・人材など）も糸井地域内で完結させている。

■実施に当たっての工夫

- ・子どもたちにアンケートを実施し、子どもたちが興味を持って取り組めるようにしている。
- ・参加したすべての子どもたちが、経験・体験できるようにしている。
- ・実施の流れや役割分担を明確にしている。
- ・子どもたちに前もって、活動内容やスケジュール等を案内している。

■成果と課題

- ・子どもたちが楽しそうな顔をし、興味を持って取り組んでいる。
- ・2年目に入り子どもたちが積極的、自主的に活動を始めた。
- ・今後継続して実施するため、地域の協力やスタッフの充実が必要である。

■その他

- ・地域自治協議会に土曜チャレンジ企画運営委員会を設置し、運営している。
- ・小学校の広報誌「糸井川」及び地域自治協議会広報誌「かつらぎ」で活動の様子を紹介している。



床尾山登山



正月飾りづくり

■Webサイト

--

①9 篠山市 岡野子ども教室

篠山市立岡野小学校

■基礎データ

児童生徒数	175	人
学級数	6	学級
コーディネーター数	1	人

活動内容	学校支援地域本部	
	地域未来塾	
	放課後子ども教室	○
	土曜日の教育活動	
	その他	



〒 669-2351
兵庫県篠山市東浜谷531
TEL 079-552-0553
FAX 079-552-6960

■活動の概要

1年生の希望者で集団下校までの空き時間（金曜日の6限目）に地域のボランティアスタッフとともに過ごし交流を深めている。

■特徴(特徴的な活動)

市内で活躍されている団体や地域の方々が講師となり、毎回違う内容の遊びや楽器体験などを行っている。あいさつなどの礼儀が身に付くよう重点的に指導している。

■実施に当たっての工夫

- ・実施委員会を開催して子ども達が楽しめて、心が安らげるように、スタッフが連携し関われるように努めている。
- ・ボランティアの参加する日程をある程度固定し、分かりやすくしている。

■成果と課題

- ・成果として、保護者から子どもが楽しみにしていると言われ、1年間を通して、子ども教室の存在を喜んでもらっている。
- ・課題として、1年生以外の保護者への理解が難しく、保護者のボランティア参加を継続してもらうことができない。

■その他

コーディネーターが小学校のコミュニティスクールの一員として活動している。



約束事を説明



地元の太鼓クラブの指導

■Webサイト

無

②南あわじ市 やまの学園

南あわじ市内全域の小学生

■基礎データ

児童生徒数	2,391	人
学級数	132	学級
コーディネーター数	1	人

活動内容	学校支援地域本部	
	地域未来塾	
	放課後子ども教室	
	土曜日の教育活動	○
	その他	



〒 656-0651
南あわじ市伊加利 614-2
TEL 0799-39-0567
FAX 0799-39-1136

■活動の概要

・市内小学生を対象に、伊加利地区公民館（旧伊加利小学校）を拠点に、地域の自然体験、名所探索、また地域の方々との交流をメインに夏休み中10日間程度実施。

■特徴(特徴的な活動)

- ・ふるさとの自然を知る体験（メダカ取り、虫取り、里山基地）、名所探索（お局塚）、異世代間交流（地区老人会とのグラウンドゴルフ）、子ども園児との交流プログラムを実施。
- ・他校の学年を超えた児童とふれあう機会を提供。

■実施に当たっての工夫

- ・市内全域の小学生を対象としている。
- ・伊加利地域の自治会・老人会・こども園（隣接）や公民館の方々、また学生スタッフ等の協力、連携を図りながら地域一体となったプログラムを展開している。

■成果と課題

- ・平成17年をもって廃校となった場所で、子どもたちの声を聞けることに喜びを感じる地域の方々の温かいおもてなしや貴重な体験が魅力となり、今年度で10回目を迎える。現在、定員25名を受け入れている。
- ・毎年、定員を大幅に超える申し込みがあるが、抽選のうえ参加者を決定している。

■その他

- ・最終日には、お世話になった方々を学園に招待し、手作りのお礼状等を渡すなど、感謝を表す場を設けている。
- ・毎年、広報等で募集するものの、土地柄子どもたちと年の近い大学生スタッフ確保に苦慮している。



毎年恒例メダカ見つけ



里山基地で流しそうめん

■Webサイト

-

